

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第5回武蔵村山市長期総合計画審議会
開 催 日 時	平成22年6月1日（火） 午前10時00分～12時20分
開 催 場 所	武蔵村山市役所 301会議室（市役所3階）
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：磯野会長、諸江副会長、伊豆元委員、井上委員、内野委員、榎本委員、陰山委員、中澤委員、松田委員、山本委員 欠席者：なし 事務局：企画政策課長、企画政策課主査（企画政策G）、同課副主査（同G）、コンサルタント（2名）
議 題	1 開 会 2 報告事項 （1）第4回武蔵村山市長期総合計画審議会の会議要旨について （2）第四次長期総合計画基本構想（素案）のパブリックコメントについて 3 議 題 （1）第四次長期総合計画基本計画（素案）について （2）その他 4 閉 会
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	○第4回会議要旨について ・了解。 ○パブリックコメント及び市民提言で頂いた意見は、後日、市のホームページで市の考え方を示す。 ○次回の審議会日程について ・平成22年6月29日（火）午前10時から開催する。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。）	1 開 会 （会 長）出席者が過半数を超えているので会議は成立する。傍聴はなし。 2 報告事項 （1）第4回武蔵村山市長期総合計画審議会の会議要旨について （会 長）会議要旨については、この会議の最後に確認する。 （2）パブリックコメントについて （事務局）パブリックコメントで出された意見は1件のみである。全文を添付している。この意見及び市民提言に対する市の考え方について、後日、市のホームページ等でお示しする。 （会 長）パブリックコメントの意見はいくつかの内容について書かれているので、項目に分けて整理してほしい。審議会では、これらの意見も考慮しながら、議論いただきたい。 3 議 題 （1）第四次長期総合計画基本計画（素案）について （事務局）基本計画の構成は、施策一覧のとおり。今日はそのうち第1章、2章について議論いただきたい。 （会 長）今、説明があったように、基本計画の内容について3回に分けて議論していく。今日の会議で言い忘れたことがあれば、次回までに事務局へ。また、次回の会議では、まず今回の項目を少し振り返った後、次の項目に進んでいく形としたい。

－資料説明－

《第1章について》

- (会 長) 市民との協働やコミュニティ形成が大切という考えから、今回の基本計画では、この事項が最初に来ているということである。まず第1章について御意見を願います。
- (委 員) 「自治会」は市域すべてを網羅する必要ありという前提なのか。
- (事務局) 実際、地域的には網羅している。ただし、加入率が3割程度という現実があり、それが課題であるという認識である。
- (委 員) 単に3割が低いというだけで良いか。自治会に対し、どのような役割を持ってもらうかということが大事である。自治組織である以上、住民の強い要求によって成り立つべきものではないか。
- (委 員) 村山団地の加入率は高い。むしろ、以前からの市街地において、子どもが自立した家庭において脱会の傾向がある。PTAとの関係もあるのではないか。
- (委 員) 「運営について高齢者に依存」という記述があるが、地域性もあり、実際には高齢者世帯の脱会が多い。
- (委 員) 子ども会や防災、体育など自治会単位での活動が多く、役員への負担が大きい。高齢者に過負担になっているのも事実である。
- (委 員) 平日昼間の会議やイベントも多く、会社員に役員は務まらないため、高齢者に依存するということにならざるを得ない状況である。
- (委 員) 高齢者や子どもの見守りなど、地域コミュニティの必要性を強調すべきではないか。
- (委 員) 自治会に加入していなくても、生活に影響はないという認識がある。まず、加入率を上げることが必要である。
- (委 員) そのためには、自治会の大切さを説く必要がある。より良い生活を築くため、行政サービスの行き届かないところを地域でカバーする。阪神大震災時でも隣近所の協力が支えとなったのも事実である。
- (委 員) まず、自治会の必要性や役割を明らかにしないと、それに対し、行政がやるということが明らかにならない。
- (委 員) テーマ型コミュニティに対する補助については、どこかに出てくるのか。
- (委 員) 各分野別のところから出てくるのでは。
- (委 員) そうであれば、NPO法人については「地域コミュニティ」の項目から外した方が良いのでは。本市の場合、地域のコミュニティの根幹は自治会だということを明確にしたほうがわかりやすい。
- (委 員) 世代間交流の施策として「昔遊びの伝承」がある。子どもにとっても高齢者にとっても有効である。
- (委 員) 放課後子どもプランなどの中でも取り組んできたが、なかなか子どもが興味を示さない。
- (委 員) 市民学園まつりでは、回を重ね、時間をかけて行っている中では効果が出てきていると実感している。
- (委 員) 今の話だと、市民学園まつりは都市間交流ではなく世代間交流に入るのでは。
- (委 員) P.4(1)－①で観光コースの設定が市民相互の交流には結びつかない。説明が必要では。
- (委 員) 地域SNSについて、世代間交流の手段として掲げるのはどうか。生身のつきあいが本来の交流の姿ではないか。
- (委 員) コミュニティは様々な分野にかかわる事項でもあり、この前も出ていたように、複数分野をまたいだ串刺しによる目玉が必要ではないか。

- (会 長) コミュニティの項目がそういう意図かもしれないが、少し事務局で検討してほしい。
- (委 員) 防災意識の向上のための施策として、例えば、毎年防災の日に「我が家の防災会議」を行って、避難場所や方法を確認するなどがあるのでは。
- (会 長) とりあえず個々の分野について一通り検討した後、最後に目玉について考えていきたい。
- (委 員) 市民懇談会の意見も挿入されているが、複数の分野に関連する事項がありそうである。対応表を作成する場合は、配慮してほしい。
- (委 員) 例えば P.6 に公募委員登録数を評価指標として挙げているが、今さらという感じがする。指標を掲げ、それに向かって進めるという姿勢は良いが、指標の抽出には十分配慮する必要がある。
- (委 員) 公募委員登録制度を推進すると、かえって人選に偏りが出てくる懸念もある。

《第2章について》

- (委 員) 防災に関しては、防災安全課が中心となっているようだが、地域振興課がかかわる必要はないか。例えば自主防災組織の結成促進などは地域振興課が窓口になるのでは。地域とのかかわりが強い項目については、地域振興課を入れておいた方が良いのではないか。
- (委 員) P.13 で市道12号線だけが挙げられているがなぜか。
- (事務局) 災害時の活動重要路線のうち、整備が必要な路線を挙げている。
- (委 員) 全般に言えることだが、施策にかなり具体的なものと抽象的なものが混在しているため、バランスが良くない。同様のことが評価指標でも言える。中項目ごとであれば、それにふさわしい指標を挙げるべきである。
- (委 員) 市がやることと国などに要望することが入り混じっている。また法制度にのっとりたものはかなり具体的に書かれ、自主事業は漠然とした内容となっている感じがする。
- (委 員) 災害時の避難場所として学校などの公共施設が挙げられているが、これだけで良いか。近隣市では、民有緑地等を避難場所としているところもある。補償の問題などもあると思うが。
- (委 員) そういう意味では、災害時における商業施設との連携も行われているのでは。
- (委 員) 例えば災害への備えとして「個人情報カード」を作成し、わかりやすい場所に貼っておくことで、救出時などに個人の体質等の情報がわかるようにするといったことを聞いたことがある。
- (委 員) 今、出されたような意見が「防災意識の高揚」の一言でくくられており、どこまで記述するかという問題になる。
- (委 員) P.21 消費者団体の組織化まで市が行うのか。組織化を支援するのであれば、財政的な支援が必要では。
- (委 員) P.22 健康教室は平日のみ実施されており、会社員などはなかなか参加できず、市との疎遠感が生まれる。
- (委 員) 縦割り行政ではなく、横の連携が見えるものとしたい。
- (会 長) 今回の試みとして、事業に関連する課を入れたことはその一つだと思うが、先ほども出たように、もうひと工夫が必要である。例えば基本構想に書き込むか、計画推進編の中に書き込むかなど、検討してほしい。
- (委 員) 先ほど出ていたように評価指標がばらばらであるため、指標の抽出について統一の考え方も必要では。

	<p>(会 長) 予定時間を経過しており、他に何か御意見があれば、事務局までお願いしたい。</p> <p>(2) その他</p> <p>(会 長) 次回は6月29日(火)午前10時からとする。</p> <p>(委 員) 前回の会議録について、イオンモールの集客数が会議の時は1千万という数字が出ていたが、「かなりの集客」となっている。印象が異なるため、確認できれば数値を入れておいた方が良い。</p>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

会議の公開・ 非公開の別	<p>■公 開 傍聴者： <u> 0 </u> 人</p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非 公 開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p>()</p>
-----------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

会議録の開示・ 非開示の別	<p>■開 示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示(根拠法令等：)</p> <p><input type="checkbox"/>非 開 示(根拠法令等：)</p>
------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------

庶務担当課	企画財務部 企画政策課 (内線：372)
-------	----------------------

(日本工業規格A列4番)